

注 意 報

長崎県病害虫防除所長

平成19年度病害虫発生予察注意報第2号

水稲 コブノメイガ

1. 発生地域（対象地域） 県下全域
2. 発生程度 多
3. 注意報発令の根拠
 - (1) 6月24、26日にやや少ない飛来、6月30日にやや多い飛来、7月4～5日に多飛来を認めた。
 - (2) 県予察圃場（早期、無防除、諫早市）における10㎡当たりの成虫数は7月5日以降増加している（表）。
 - (3) 蛍光灯採集箱（諫早市）では7月3日に誘殺を認め、7月5日は多い誘殺が認められた。フェロモントラップ（諫早市小船越）では6月24日以降断続的に誘殺が認められ、7月5日に急増した。その他の地域のフェロモントラップにおいても7月1日以降誘殺数が増加傾向にある（表）。
4. 防除法等
 - (1) 早期水稲で出穂が7月3～4半旬以降となる見込みの圃場では、止葉への食害防止のため7月3半旬に防除を行う。
 - (2) 5月中・下旬移植の早植え水稲では7月3半旬に防除を行う。また、6月以降に移植した圃場でコブノメイガに効果のある箱施薬剤（フィプロニルまたはスピノサドを含む箱施薬剤）を用いていない場合も7月3半旬に防除を行う。
 - (3) 6月以降に移植した圃場でコブノメイガに効果のある箱施薬剤を用いた圃場では基本的に防除の必要はない。ただし、6月上旬に移植した圃場では箱施薬剤の残効が少なくなっていると考えられるので発生状況に十分注意する。
 - (4) 地域や圃場によって飛来・発生状況が異なることがあるのでそれぞれの圃場における発生状況に注意して防除を行う。
 - (5) さらに飛来が続くと考えられるので今後の飛来及び圃場での発生状況に注意する。

表 コブノメイガの飛来状況

月日	蛍光灯 採集箱 (頭)	追い出し 成虫数 (頭/10m ²)	フェロモントラップ(頭)					
			諫早市 小船越	諫早市 小野	長崎市 琴海戸根	佐世保市 八の久保	五島市 籠淵	対馬市 上県
6.21	0	0	0				1	0
22	0	0	0				0	
23	0	0	0		0		0	
24	0	0	3			0	0	
25	0	0.1	0				0	
26	0	0.6	5				0	0
27	0	0.4	0				0	
28	0	0.1	0		1		0	
29	0	0.1	0	0			0	
30	0	0.1	10				1	
7. 1	0	1.1	4		6		5	8
2	0	1.4	1			15	5	
3	1	1.2	4				7	
4	3	1.2	5	1		23	6	4
5	19	11.3	31				2	
6		18.2						
合計 (平年値)	23 (4.4)							

注1) 蛍光灯採集箱は諫早市小船越に設置

注2) 追い出し成虫数は県予察圃場(早期、無防除、諫早市小船越)の100m²調査における成虫数を10m²あたりに換算

注3) フェロモントラップの諫早市小野、長崎市琴海戸根、佐世保市八の久保、対馬市上県は数日間まとめて調査した数値を示す

注4) 合計は6月~7月1半旬の総数、平年値はH9~18年の最大・小値を除いた平均値

注5) フェロモントラップはH18以降の調査開始なので平年値無し

注6) 7月5日以降の空欄日は今後集計予定

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

「防除所ホームページ」を利用して、ながさき農林業総合情報システム(一部会員制、アドレス：<http://www.n-nourin.jp/>)やその他の情報を閲覧することができます。

この情報に関するお問い合わせは、電話またはEメールでお願いします。

長崎県病害虫防除所 TEL: 0957-26-0027, Eメール: kngs0301@sp.jppn.ne.jp